

### GCG 高津こども文化センターで 体験教室

グリーンコンシューマーグループかわさきは、5月5日(木)、高津こども文化センターにて「国産材でネームプレート作り」を行いました。幼児と保護者、小学生10数名と職員の皆さんで、素敵なネームプレートを完成させました。杉板の上に、自分の名前を紙粘土で作り、その周りをお花やどんぐりなどで、思い思いの飾りつけをし、自由な発想で、個性豊かな作品ができました。杉や松の肌触り、香りを感じながら本物の木の良さを体験できたと思います。あわせて森の大切さも学ぶ機会となりました。



### 第1回 かわさきSDGsランドに参加

6月18日(土)、等々力緑地内(川崎フロンターレvs北海道コンサドーレ札幌キックオフ前)で、川崎フロンターレ、川崎市等が主催する「かわさきSDGsランド」が開催されました。

川崎市地球温暖化防止活動推進プロジェクトの省エネグループは「簡単な燃料電池を体験しよう!」、当センターは「脱炭素かわさき/暮らしの中で出来ること」で参加しました。

会場は、フロンターレカラーのブルー基調の服をまとった多くの市民が来場され、活気あるSDGsイベントでした。



省エネグループ

当センター



川崎市立平間小学校

川崎市立新城小学校

小学校も参加!



### COOL CHOICE に ご賛同をお願いします!

COOL CHOICEとは、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で46%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取り組みのことで、スマートフォンやタブレット端末で、QRコードを読み取り、COOL CHOICE ホームページ内の登録画面で賛同をお願いします。



COOL CHOICE 賛同登録用QRコード

クールチョイスかわさき 検索

### 学校給食の牛乳パックは 今どうなっているの?

当センターのプロジェクトとしても活動している3R推進プロジェクト・グリーンコンシューマーグループかわさきと全国牛乳容器環境協議会、川崎市環境局減量推進課、脱炭素戦略推進室では連携して、学校給食の牛乳パック(学乳パック)のリサイクルに取り組んでいます。授業の依頼を受け、市内各小中学校で学乳パックのリサイクルについて児童生徒の皆さんと一緒に考えてもらう授業をしています。



平間小学校6年生

廃棄物の法律や衛生面(HACCP)などの関係で、数年前から市内の学乳パックがリサイクルされず燃やされていることを知り、関係機関と相談しながら、飲み終わった牛乳パックを、開いて、すすいで、乾かして、古紙業者にリサイクルルートに乗せてもらうという取組を市内の小中学校と進めています。授業の後、子どもたちから自主的に取組みたいという機運が盛り上がり、各クラスや学校での取組につながってきています。



川崎市立宮崎小学校



川崎市立西菅小学校

### 編集後記

今年も夏休みが近づいてきました。当センターでは主に小学生の子ども達が環境を楽しく学べる場づくりとして「夏休み自由研究週間 ~子ども環境ワークショップ~」全21講座を開催します。子ども達の笑顔に出会えるのが、今からとても楽しいスタッフ一同です。

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた認定特定非営利活動法人アクト川崎が運営しています。

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター  
〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1  
ノクティ2 11F 高津市民館内  
電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319  
メール：office@kwccca.com  
URL：https://www.cckawasaki.jp/kwccca/



# エコちゃんず通信 No. 50

2022.6.30発行

エコちゃんず通信は、CCかわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します



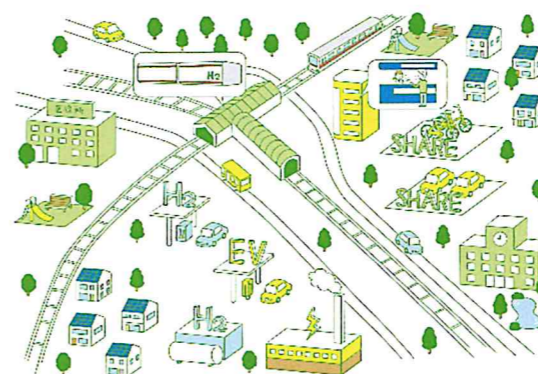
## 川崎市が脱炭素先行地域に選定



2030年度までの民生部門の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを目指し、地域における脱炭素のモデルである「脱炭素先行地域」の第1回目の選考が行われ、令和4年4月26日に川崎市が他の25団体とともに脱炭素先行地域に選定されました。

選定においては、「脱炭素アクションみぞのくち」など市民や事業者の皆様と一体となって、脱炭素社会の実現に資する身近な取組みを推進していることが評価されたものと考えております。

今後、国の交付金を活用しながら全国の中核となる都市の取組みのモデルとなれるよう、関係者の皆様に御協力をいただきながら、溝の口周辺、川崎市域全体、日本全国へ脱炭素ドミノを展開できるように取組みを進めていきます。



## 脱炭素アクションみぞのくちプロジェクト創出部会

川崎市では、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、2030年までの取組みのひとつとして高津区溝口周辺地域を脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」に指定しました。モデル地区では、脱炭素に資する身近な取組みや先進的な取組みを集中的に行い、その効果や利便性を実感してもらうことで、市民一人ひとりの行動変容を促進し、脱炭素社会の実現を目指しています。

そのひとつとして、市民・地域団体・事業者・行政等が連携して脱炭素社会の実現に向けたプロジェクトの創出を目指す「脱炭素アクションみぞのくちプロジェクト創出部会」の取組みを進めています。現在、この部会では、食とエネルギー、プラスチック廃棄物、環境学習・教育などをテーマとしてイベントの企画や参加も含め活動の輪を広げています。



ワールドカフェ (株式会社通ゼネラル様にて開催)



エコシティかわさきフェス2022出展 (emパークにて開催)

4月から6月の  
テーマ展示

## ファッションからはじめるエコ

国連貿易開発会議（UNCTAD）によると、ファッション業界は毎年、930億立方メートルという、500万人のニーズを満たすのに十分な水を使用し、約50万トンものマイクロファイバー（石油300万バレルに相当）を海洋に投棄し、国際航空業界と海運業界を足したものよりも多い量を排出しています。ファッションに関するこうした環境問題を考えるきっかけになれば、と以下の展示を行いました。

- 衣服の出来るまでの行程や環境負荷についての展示
- ファストファッション衣服の持つ力についての展示
- マルイファミリー溝口の店舗の取組の紹介など



4月から6月の  
テーマ講座

## 映画鑑賞会 / おさがり交換会



### 映画鑑賞会&ティータイムディスカッション



4月24日（日）、環境映画上映会&ティータイムディスカッションを開催しました。環境映画には物質主義を引き起こした問題を起点にファッション業界の今を問うドキュメンタリー「ザ・トゥルー・コスト ～ファストファッション真の代償～」を鑑賞。鑑賞後は、参加者同士で映画の感想や今思うことなどを話せる時間として、ティータイムディスカッションを行い、とても有意義な時間となりました。

### おさがり交換会

6月25日（土）、不要になった子ども服のリユースイベントとして「おさがり交換会」を開催しました。以前より、不要になった子どもの衣類等を自由に出し入れできる「おさがりBOX」を設置している当センターですが、今回イベントとしては初めてとなりました。短時間の開催でしたが、120名を超える方々にご参加いただきました。



## 衣服の3R

繊維製品は普通ごみに出すと燃やされてしまい、地球温暖化の原因になります。

着られなくなった衣類は他の人に譲ったり、古着屋さんやインターネットで売って、**リユース**しましょう。衣類の集団回収で集められたものの一部は中古衣料品として販売されたり、海外に輸出されます。販売や輸出ができないものは、機械の汚れを拭くウエスになります。

繊維製品を繊維に戻す反毛という技術があり、自動車の内装材や軍手などに加工されて、**リサイクル**されています。

衣類の3Rで一番大切なのは**リデュース**！手に入れたら、長く着ましょう。着たら洗うではなく、適切に洗濯して、長持ちさせましょう。



反毛によって作られた軍手

## 推進員研修

4月27日（水）、高津区役所会議室で今年度第1回目となる推進員研修会を開催しました。2年ぶりに対面での研修会、21名の川崎市地球温暖化防止活動推進員が参加しました。

川崎市環境局脱炭素戦略推進室からは、川崎市の脱炭素戦略が「あらゆる主体が危機感を共有し、2050年の脱炭素社会を実現する」を実現する戦略であることが話されました。

その後「地元から始める脱炭素への初めの一歩」をテーマにワークショップを行い、各区で脱炭素への取組を進めることを話し合いました。

環境局脱炭素戦略推進室の説明資料より

最後に…

- 地球温暖化問題は既に「気候変動」⇒「**気候危機**」へ
- 次の10年**が未来を決める決定的な10年になる
- 残された時間は極めて短くなっている



あらゆる主体が**危機感を共有**し、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者・行政が一丸となって取組を加速していく必要があります。



## 令和4年度 川崎市環境功労者表彰式



6月30日（木）、川崎市立労働会館サンピアンかわさきで「令和4年度川崎市環境功労者表彰式」が開催されました。地域環境の向上等に顕著な功績があったことが認められ、川崎市長から37組が表彰されました。川崎市地球温暖化防止活動推進員の中から、長年にわたり地球温暖化防止対策の推進に尽力されている徳野千鶴子さんと長村吉洋さんが受賞されました。

おめでとうございます。

